

奥津軽の風物詩

津軽鉄道で味わう四季



津軽鉄道・芦野公園駅付近の桜。旧駅舎の喫茶店がある

ローカル列車で行く桜花の名所

青森県立芦野公園は、およそ80ヘクタールの自然公園で、約千5百本の桜と松並木が湖畔に広がる日本さくら名所百選に選ばれた景勝地です。太宰が少年の頃よく遊んだ場所として知られ、太宰が歩いた遊歩道や太宰治文学碑などもあり、ファンや観光客が散策しながら太宰を偲んでいます。

「金木桜まつり」会期中には、花火が打ち上げられ夜桜に彩りを添えます。例年では「津軽三味線全日本金木大会（開催未定）」が祭りにいつそこの華やきを感じさせてくれます。

園内には津軽三味線発祥之地碑、吊橋、浮橋、児童動物園、家族で遊ぶふれあい広場、オートキャンプ場などがあり、地域の行楽地としても親しまれています。旧駅舎を改装した喫茶「駅舎」は散策の休憩にぴったり。公園の中を通る津軽鉄道、昔ながらの小さな駅、そんなのどかな風景を訪れる人々を一段と和ませています。



芦野公園の夜桜



芦野公園駅・旧駅舎を改装した、赤い屋根の喫茶店「駅舎」



雪に足をとられ転ぶこともしばしば

雪国地吹雪体験

「地吹雪体験ツアー」は、昭和63年より始まった体験企画。青森県の冬季観光のさきがけといっても過言ではない人気のイベントで、海外からの常連客もいるほど。

内容はモンペ、角巻き、カンジキ姿で地吹雪を体感する、というもの。冬の牙ともいえる地吹雪が存分に荒れ狂った日には、前を見て歩くことすら困難。積もった雪が強風で舞い上がる地吹雪のなか、昔ながらの角巻き姿で奥津軽の猛威を体験してみませんか。



川倉賽の河原・三門

川倉「賽の河原地蔵尊」

芦野公園北東部の小高い丘、風光明媚な景勝地にある「川倉賽の河原」。その伝説は古く、数千年前、この地方の天空に不思議な御燈明が飛来した時、その光に照らされた場所から発見された地蔵尊を安置したのが始めと伝えられています。地蔵堂内とその廻りには大小約2千体の地蔵が祀られています。

す。旧暦6月22日から24日の例大祭では県内外から多くの参詣客で賑わい、哀調を帯びたイタコの「口寄せ」も行われます。



地藏堂

金木桜まつり

- 期間／4月下旬～5月上旬
- 場所／芦野公園
- 交通／津軽鉄道芦野公園駅下車
- 問／金木桜まつり実行委員会 ☎0173-52-2611
- 地図／P18:D-3

川倉賽の河原地蔵尊大祭

- 期間／旧暦6月22日～24日（要問合せ）
- 場所／川倉賽の河原地蔵尊本堂
- 交通／津軽鉄道芦野公園駅より車約15分
- 問／川倉地蔵堂事務所 ☎0173-53-3282
- 地図／P18:D-4

雪国地吹雪体験

- 期間／1月下旬～2月初旬の土・日
- 曜（要予約）※実施日は要問合せ。1日限定10名まで
- 料金／一般3,000円、子供500円（要予約）
- 料金／2～30人（要相談）
- 場所／芦野公園周辺
- 問／津軽地吹雪会（代表・角田周） ☎080-3195-4036

スノーシュートレッキング体験

- 期間／1月上旬～2月下旬
- 休／要問合せ
- 時間／10:10～12:00頃
- 料金／お一人様2,900円（レンタルセット込）
- 定員／2～30人（要相談）
- 場所／芦野公園・嘉瀬スキー場等
- 問／かなぎ元気村 ☎0173-52-2882



奥津軽の旅情を愉しむローカル列車の旅

ストーブ列車で有名な津軽鉄道は、津軽五所川原駅～津軽中里駅間20・7キロメートルを、45分で結ぶローカル線。車窓からは穀倉地帯や津軽山地の四季の移ろいを楽しむことができます。

津軽鉄道は各種のイベント列車も運行しています。「津軽金山焼」の風鈴を車内に吊す「風鈴列車」（7～8月）、熱気に満ちたおもてなし「真夏のストーブ列車」（8月上旬）、鈴虫の入った籠を車内に設置し音色を愉しむ「鈴虫列車」（9月～10月中旬）が奥津軽の季節の移ろいを感じさせています。

何より「ストーブ列車」は、津軽鉄道の代名詞ともいえる存在。石炭を燃やすダルマストーブが置かれた車内は、木造りの椅子や扉など、昭和の面影と雪国情緒あふれる雰囲気も抜群。沿線の利用者ばかりか、観光客からも厚く支持される名物列車です。

イベント 貸切列車

通常のダイヤで運行する列車に、貸切用の特別車輈を増輛、貸切できます。窓を開閉できる旧式や冷暖房のついた車輈、様々なコーディネートできます。また、ダイヤによっては、冬以外でも「ストーブ列車（車輈）」を貸切できます。（時節・時間・車輈は津軽鉄道へ要相談）



ダルマストーブに石炭をくべる



土鈴が取り付けられた風鈴列車



暑い季節に熱いダルマストーブ。列車内は約50℃に達する



津鉄汁（つてつじる）

「でる・そーれ」でオモシロメニュー

津軽鉄道津軽五所川原駅そばにある「でる・そーれ」。津軽鉄道やストーブ列車に関連した面白いメニューがあります。ストーブにちなんだ「石炭クッキー」はブラックココアなどで石炭を模しています。また、青森県の地鶏「シヤモロック」の出汁、地元の野菜と長芋で作ったすいとんが味わえる「津鉄汁」が人気です。



だざい弁当 ストープ弁当 いなほ弁当 さくら弁当

ストーブ列車

- 期間／12月1日～翌3月31日
- 時間／1日3往復（12月1日と12月の平日は2往復、12月30日からは毎日3往復）
- 料金／運賃+ストーブ列車料金500円
- 場所／津軽五所川原駅～津軽中里駅
- 問／津軽鉄道 ☎0173-34-2148

真夏のストーブ列車

- 期間／8月上旬
- 料金／要問合せ
- 場所／津軽五所川原駅～津軽中里駅
- 問／津軽鉄道 ☎0173-34-2148

津軽鉄道駅弁

- 申込／3日前まで要予約（ご注文は2個より）
- 申込先／本社 ☎0173-34-2148（平日8:30～17:00、土曜8:30～12:30）
- 津軽五所川原駅 ☎0173-35-7743
- 問／ ☎0173-34-3971（7:00～19:00）
- 金木駅 ☎0173-53-2056（5:40～21:00）

コミュニティカフェ でる・そーれ

- 時間／10:00～16:00
- 休／第1・3日曜（要問合せ）
- 交通／津軽鉄道五所川原駅そば
- 問／ ☎0173-34-3971
- 地図／P17:C-2